

楓 通 信 . 100

コツコツ続けること
16年。ついに

100号

を迎えることができました!!

楓通信を支えて下さっている読者の皆様
ご愛読頂き、ありがとうございます。

祝

これからも楓通信を
よろしくお願い致します。

スタッフ一同

クルマ **ユ** **百** **リ** **合**

【100号にちなんだ植物たち】
『百 to 百』 楓通信の新たな100号へ
かける想いを込めて...

コ **オニ** **ユ** **百** **リ**
小 鬼 **合**

日光湯元ビジターセンター
奥日光の情報誌 No.100

2012.7.31

年6回発行・一部100円
年間購読料1000円(送料込)

年間購読のお申込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、
郵便振替にて自然公園財団宛に購読料をお支払いください。
(年途中からでもどうぞ!) 振替 No.00370-3-7232

NIKKO NATIONAL PARK

一般財団法人 自然公園財団 日光支部

〒321-1662 栃木県日光市湯元 日光湯元ビジターセンター内

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

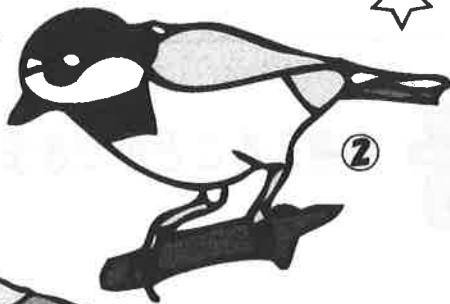
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

カラ類だKARA～♪

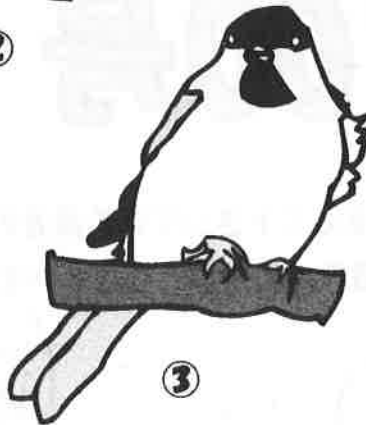
夏鳥は去った。冬鳥はまだ来ない。

この時期に流行りの私達「留鳥」のKARA～です！！
私達の事をちょっとだけ、紹介します。

一年を通して、繁殖地（はんしょくち）と越冬（えっとう）
を同じ場所で行う鳥のことを留鳥（りゅうちょう）といま
す。季節により国内を移動をするものもいます。



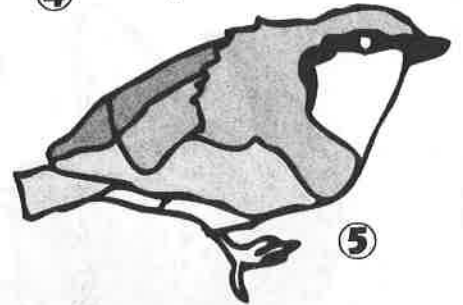
①



③



④



⑤

①シジュウカラ

全長 14.5cm

森林に生息。食性は雑食で、
主に昆虫を食べるが果実や
種子も食べる。冬季には種
子を主に食べる。

鳴き声は甲高いよく通る声
で「ツィピーツィピーツィ
ピー」と繰り返す。地鳴き
はツーツーやチュクチュク。

②ヤマガラ

全長 13～15cm

標高 1,500メートル以下の
常緑広葉樹林や落葉広葉樹
林に生息。食性は雑食で、
昆虫、クモ、果実などを食
べる。また樹皮などに果実
を蓄える事（貯食）もある。
地鳴きはツイッ、ツイッ、
ニーニー。さえずりは、ツ
ーツーピー、ツーツーピーと
繰り返しゆっくり鳴く。

③コガラ

全長 12～13cm

平野から山地までの森林に
生息。食性は雑食で、固い
果実でもこじ開けて食べる
ことができる。さえずりは
ツビー ツビー ビビー ビ
ビーと細い声である。地鳴
きはツイー チー チー、ニー
ニーと鳴く

④ヒガラ

全長 10～13cm

針葉樹林に生息。冬季にな
ると標高の低い場所へ移動
する。秋季や冬季は群れを
形成する。繁殖期にはペア
で縄張りを形成する。さえ
ずりはツビツビツビツビと
テンボがやや速い。地鳴き
はチー、ツイツイ、ツツツ
チリリリ。

⑤ゴジュウカラ

全長 13.5cm

平地から山地にかけての落葉
広葉樹林に生息。食性は雑食
で、夏季は昆虫類、冬季は種
子等を主に食べる。樹木の幹
に垂直にとまり、頭部を下に
して幹を回りながら降りる習
性がある。ゴジュウカラ科に
属する。高い声でフィフィ
フィとさえずる。地鳴きのと
きにはピョッピョッピョッ
ピョッと叫ぶ。

カラ類の見分け方

さえずりとは

主に縄張り宣言や雌を
呼ぶために、繁殖期の
雄が発する鳴き声。
英語で Song ♪

地鳴きとは

さえずり以外の鳴き声。
主に繁殖期以外での鳴
き声を言う。ほかには
警戒や威嚇の際の鳴き
声。
英語で Call ♪

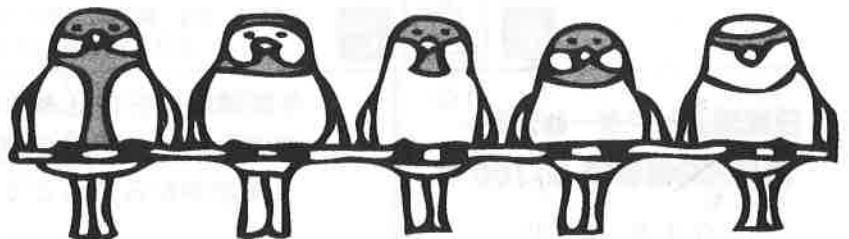
●シジュウカラ
●帽子にネクタイ

●ヤマガラ
●茶色いエプロン

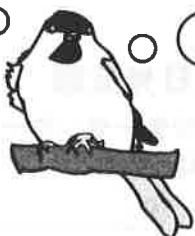
●コガラ
●ベレー帽

●ヒガラ
●帽子に蝶ネクタイ

●ゴジュウカラ
●サングラス



こんな風にとまっていたら見分けはつくけど、
でも飛んでいたら見分けは難しいニャ。



奥日光と「さかな」

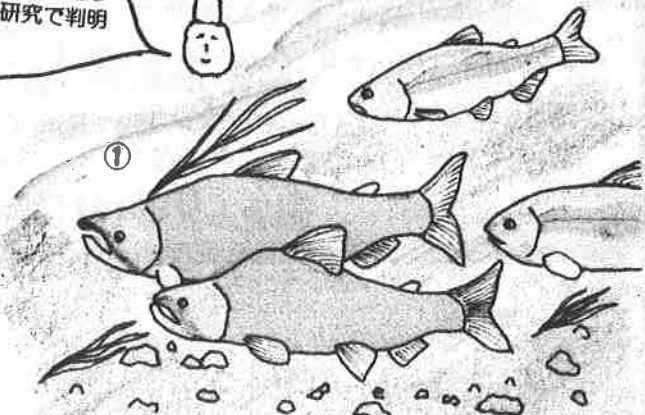
そじょう
マスの遡上・産卵編

中禅寺湖や湯ノ湖に注ぐ河川では、毎年 9～12 月になると沢山のマス類が生まれた川に帰ってきて産卵行動をはじめます。産卵行動は比較的容易に観察することが出来るので、綺麗な紅葉を楽しむのと一緒に、水の中にも目を向けてみてはいかがでしょうか？



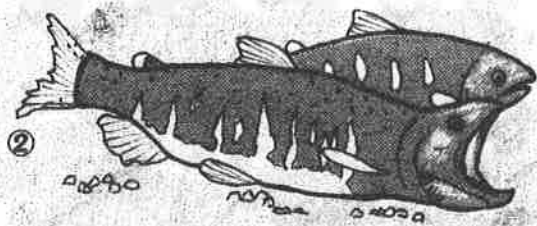
でも、どうして自分の生まれた川がわかるのかしら？

彼らが自分の生まれた川に帰ってくるのは各河川の固有なアミノ酸成分を、視覚や嗅覚をつかって識別しているということが、最近の研究で判明してきましたよ。



①ヒメマス

北海道の阿寒湖が原産地の魚です。幼魚は湖を約3年の間、回遊し9月下旬～10月上旬に湯ノ湖や中禅寺湖の沢や浅瀬に遡上します。真っ赤な色（※婚姻色）がとても綺麗です。



②ホンマス

ビワマスとサクラマスの交配種で正式な和名がありません。ヒメマス同様9月の下旬～10月の月上旬に湯ノ湖や中禅寺湖の沢や浅瀬に遡上します。



※婚姻色
繁殖期にあられる平常時とは異なる色や斑紋のことをいいます。メスの気を引くためにオスが色鮮やかになることが多いです。



③フナウト

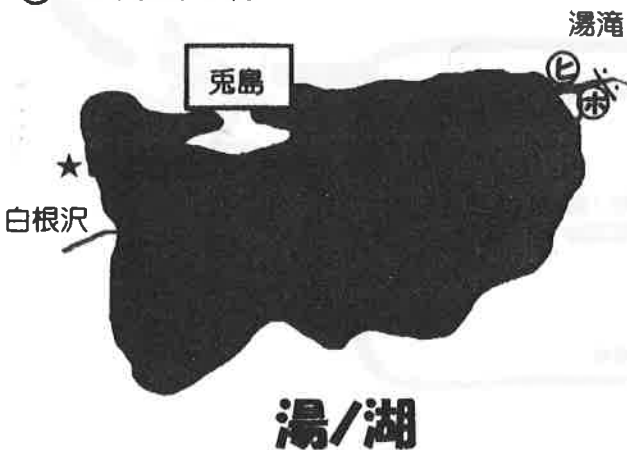
カワマスの卵を日本に持ち込んだ時に混ざっていたものが、中禅寺湖で自然繁殖をしています。11月下旬～12月上旬にかけて中禅寺湖の外山沢川などに遡上します。

湯ノ湖・中禅寺湖、遡上観察マップ

①：ヒメマス

②：ホンマス

③：フナウト



魚を観察するなら
「さかなと森の観察園」がオススメです！
TEL:0288-55-0055

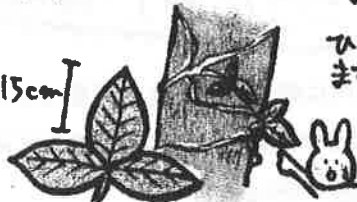


アールポート① デングラスの葉が

紅葉する葉がちゃんと危険なやつ...それは

『ツタウルシ』です!!

5~15cm



ひと足先に赤く鮮やかな色を見せこく木
まわりの葉も赤く染まることにも...

3枚葉が他の木にまきつい
まきつがいたどごめ!

栄養を分解した後の
色素から

赤

が出来る

紅葉の赤が主に見え場所...

スタッフのおすすきは『湯元温泉街!』

湯元にはサクラやツタウルシの木があり、園地や湖畔
沿いかたやうくりながまることが出来ます。

湯元の見頃は10月初旬から!

アールポート②

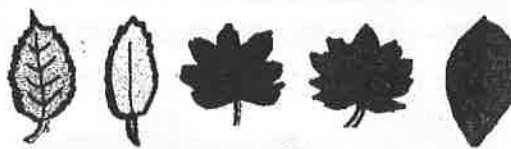
やっぱり見たい場所が
ある!



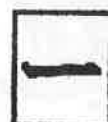
中津寺湖や戦場ヶ原の
海川沿いも主に見えよ!

オレンジも
あるよ!

どっちの



葉



おたの
みきに
なれる
どっち!!



アールポート①
かわいい形のやつが

紅葉する葉がかわいいやつ...それは『カツラ』
の葉です。形はハート型で小さい葉です
湯元・湯ノ湖でもよく見えます



紅葉に落ちた葉をのんびりと
おまかせーお楽しみが...!

アールポート②
黄金の森がある!

紅葉を見たい場所は

『小田代原』と『高山〜竜頭ノ滝』です

小田代原はカラマツが、高山〜竜頭ノ滝の間はミズナ
が多く、かなり主に見え! 見ごたえはバツグンです



高山〜竜頭ノ滝ミズナ見頃は10月

緑色の成分が分解され

黄

が残る

場所別 紅葉黄葉の全体的な見頃!

- 湯ノ湖 → 10月中旬
- 湯ノ湖 → 10月中旬
- 戦場ヶ原 → 湯川沿いは10月中旬(草紅葉は10月上旬)
- 小田代原 → 黄葉は中〜下旬(草紅葉は10月上旬)
- 竜頭ノ滝 → 10月上旬
- 湯ノ湖 → 10月上旬〜下旬
- 中津寺湖 → 10月中旬〜下旬

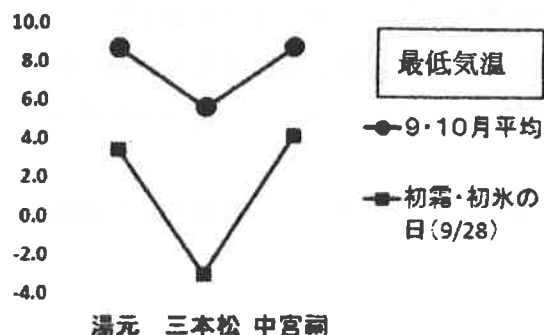
※紅葉の時期は毎年気候によって変化します



■戦場ヶ原は冷氣の湖

三本松の初霜、初氷は早い！

昨年、戦場ヶ原の三本松では、9月28日に初霜と初氷を同時に観測しました。この日の朝の最低気温はマイナス3℃でした。中宮祠の気象庁の観測所では、昨秋初めて氷点下を記録したのは10月13日、湯元の自然公園財団の記録では10月29日です。三本松の冷え込みが突出して早くなっています。



湯元、三本松、中宮祠の昨年9・10月の平均及び9月28日の最低気温と最高気温をグラフにしました（三本松のデータは三本松茶屋の鶴巻さんからご提供いただきました）。

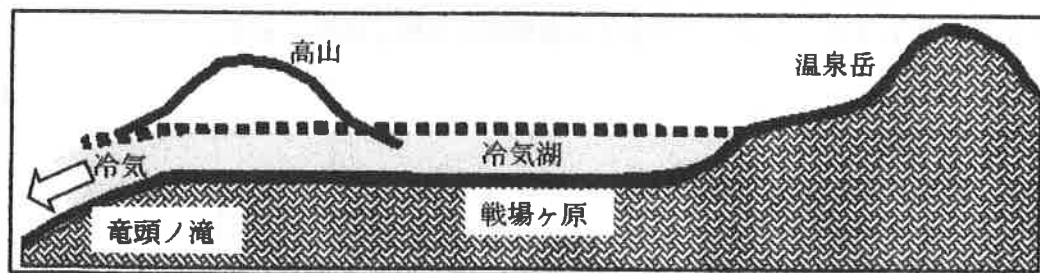
最低気温は9・10月を通じて三本松が低い傾向にありますが、9月28日は特に低くなっています。逆に、最高気温は三本松が一番高くなっています。

三本松は気温の日格差が大きい

「気温の日格差（にちかくさ）」とは、1日のうちの最高気温と最低気温の差のことです。グラフを見ると、三本松では朝の冷え込みはきついのですが、日中は暖かくなることが分かります。よく晴れた日の夜は、地上から熱がどんどん逃げて冷え込みます。これを「放射冷却」といいます。日中は、地上が太陽の熱で暖められ気温は上がります。湯元や中宮祠と比べて、三本松の日格差が大きいのはどうしてでしょうか？

見えない湖、冷氣湖

三本松が位置する戦場ヶ原は、東に男体山、西に白根山、北に温泉岳や太郎山、南は少し低いです高山に囲まれ、盆地になっています。このような盆地の地形では、夜間の「放射冷却」で冷やされた空気が盆地の底に溜まっていきます。冷たい空気は重いからです。冷たい空気はどんどん溜まっていき、盆地には冷たい空気の湖ができます。これを「冷氣湖」といいます。戦場ヶ原は「冷氣湖」ができやすい地形なのです。日中は日射により地表が暖められ、「冷氣湖」は消滅します。



上にもう一つ、見えない冷氣の滝があるわけです。竜頭ノ滝付近の紅葉が早いのは、このことによると思われます。

約2万年前「古戦場ヶ原湖」に溜まった水が竜頭ノ滝付近から溢れ出たように、「戦場ヶ原冷氣湖」に溜まった冷氣は、竜頭ノ滝の上を溢れ出ていきます。水流の滝の

■2011年の平均気温・湯元

	9月	10月
最高気温	20.6℃	16.1℃
最低気温	12.1℃	5.6℃

※自然公園財団日光支部公園班の記録より

■2012年日の出入り（宇都宮）

	9/1	10/1
日の出	5:11	5:35
日の入	18:09	17:24

※国立天文台ホームページより

■天文情報

	9月	10月
新月	16日	15日
満月	30日	30日
10/8 りゅう座流星群（ジャコビニ流星群）が極大		

※国立天文台ホームページより

■イベント報告

【緑あふれる刈込湖へ】

6月16日(土) 参加者6名

新緑のきれいな奥日光。そんな美しい緑の中、少し厳しい道である刈込湖まで参加者と歩いて行く…今回のイベントは、そんな体験をする筈でした。ですが、当日は1日中雨降りです。刈込湖に行くのを中止としました。

代替イベントがある事を参加者の方に伝え、雨の中6名の方が代替イベントに来て下さいました。元々は室内プログラムの予定でしたが、参加者の熱い要望があり、雨の中、湯ノ湖を1周しました。雨の中でも皆さんは楽しそうにされていて、本当に安心しました。その後は室内でクイズやスライド、葉っぱを使った絵を描いて、遊んでもらいました。

今回は雨でしたが毎年行っているイベントですので、来年もぜひご参加下さい。雨の中ご参加された皆様、本当にありがとうございました。

【白根山花紀行～シラネアオイを探しに～】

6月30日(土) 参加者16名

日差しが暑いくらいの快晴の中、去る6月30日『白根山花紀行』が開催されました。今回は、白根山に群生する本物のシラネアオイとこの時季に見られる花々を観察しながらの、登山イベントです。ご参加頂いた皆様には本物のシラネアオイはもちろん、この時季に咲く草花の名前や木々の特徴や香りなどと楽しんで頂きました。普段の登山とはまた違った視点で奥日光の自然を体感して頂けたのではないのでしょうか？

そして、今回のイベントに欠かせないシラネアオイとシカにも出会えました。皆様それぞれに印象に残った景色や花・生き物があつたかと思います。ぜひ今回感じた思いを大切にして、奥日光を新たな視点で再度歩いてみて下さい。きっと新たな発見や楽しみ方に出会えると思います。

今回ご参加された皆様、本当にありがとうございました。

■オオハンゴンソウ等外来植物除去作戦 開催のお知らせ

オオハンゴンソウやフランスギク等の外来種が奥日光に広範囲で繁殖しています。ホザキシモツケ、ヤナギラン等の在来植物の植生を守るため、今年もオオハンゴンソウ等外来植物除去作戦を開催します。

日 時： 平成24年 8月18日(土)

10:00～12:00 予定(受付開始9:00/開会9:45/解散12:00)

集 合： 日光湯元ビジターセンター前 (送迎はございませんので、現地に直接お集まり下さい)

参加費： 無料

申込み方法： ハガキ・電話またはFAXにて下記の事項を日光湯元ビジターセンターにてお知らせ下さい。

- ①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号(あればFAX番号) ⑥集合場所までの利用交通機関
- ⑦この催しをどこで知ったか

※FAXの際は別途専用申込み用紙がございますので、日光湯元ビジターセンターホームページもしくは一度お電話にてお問合せ下さい。

受付開始：平成24年7月20日(金)より受付開始しています。



■ニュース

【戦場ヶ原ズミ切られる】

7月、戦場ヶ原木道沿いにあるズミの木の枝が、何者かによってのこぎりのようなもので切断される事件が起きました。切断されたズミの奥には、湿原にワタスゲとレンゲツツジが広がり背景に太郎山が望め、何者かが自分に都合の良い写真を撮るために切断したのではないかと見られています。誰の仕業かわからないため、環境省日光自然環境事務所は、今後そのような事が起こらないよう、当面は巡回監視などで対応するとの事です。

【クマレクチャー開催しました】

6月に入ってからクマの目撃が頻繁になったため、当ビジターセンターで7月21日(土)、鳥獣管理士の小川知可子さんを招き、クマに遭遇した時の対処法や生態のレクチャーを行いました。当日参加されたのは26名。毛皮や骨などが使用され、クマとの付き合い方を改めて考え直す講演となりました。



■スタッフコラム

このコーナーは、毎号違うスタッフが思い思いに書いていきます。今回の担当は、青木佑磨。

【自然体ってなんだろう？】

皆様も生活の中で『自然体』という言葉を目にしたことがあると思います。自由気ままに〜とか、気負いの無い自然な態度や心構えなどの「精神的」なものを指していたり、自然なままの姿勢や武道・格技の基本的な構えなどの「身体的」なものを指している言葉です。

私は武道(特に剣道)を通して「身体的」な面と「精神的」な面の両方を実践のなかで学んできましたので、特に悩むこともなく自身の『自然体』に気づく機会に沢山出会うことができました。しかし、現代の方(私と同じ年代の人)は『自然体』といってもあまり関心が無いのではないのでしょうか。現代風に言い換えれば『自分らしく生きること』といった感じでしょうか？

もしそうだとしたら、その『らしさ』ってなんなのでしょう？よく耳にするのは「自分探し」と題して旅をする方、過酷な目標に向かって努力する方、といろいろあります。

自身の在るべき自然な姿を見つけるには、何事にも一所懸命になってみる。今までに経験したことの無い所へ飛び込むなど自らの心身に劇的な変化がないと気づくこともなく過ぎさってしまうのだと私は感じています。

自然の中で感じるものはそれとは別の何かが自身の心を揺り動かします。それは見ること、触ること、聴くこと、嗅ぐこと、味わうこと、知ること、学ぶことが重なり合って生まれる気づきだと思います。自らの心を揺り動かす様々な体験が無条件でできる場が自然であり、悩む暇なく自身が晒される場も自然だと思います。

幸い私たちが実施しているガイド(自然解説)は、そんな自然を紹介し、安全かつ楽しく体感してもらう手助けをする役目があったり、時には気づきの場を提供することもできます(私はまだまだ未熟者ですが!)。奥日光の壮大な自然環境から、自身の暮らす自然環境、そして自身の在るべき姿に気づいて頂けたらなあ〜と願いながら、いつも自由気ままに、『自然体』で過ごしています。

日光湯元ビジターセンター 2012年 9月・10月の催し

事前予約
不要!!

自然の中で ちょい・さんぽ

ホテル・旅館のチェックインまで時間がある人
自然をもっと楽しみたい人…
どなたでもお気軽にご参加下さい!

日 時: 9月の毎週土曜日 各回 14:00~15:00

集 合: 日光湯元ビジターセンター前

人 数: 15名 (先着順)

参加費: 無料

場 所: 湯元内



秋のお楽しみクラフト祭

缶ドルランタン作りに続くクラフト体験をご用意。
『クラフトの秋』を楽しみましょう!

日 時: 10月の毎週土曜日 各回 13:30~16:00

集 合: 日光湯元ビジターセンター

参加費: ひとつ¥500



宿泊者限定奥日光自然ガイドツアー

神秘の大自然に抱かれた庵滝

日 時: 9月23日 (日) 9:30~15:30

集 合: 赤沼情報センター前

人 数: 30名 (先着順/高校生以上)

参加費: ¥2,500 弁当飲物代¥500 バス代往復分¥600

コース: 赤沼~バス~小田代原-弓張峠-庵滝 間往復

予約
受付中!!

☆よくばりウォッチング☆

日 時: 9月2日 (日) 9:00~15:00

集 合: 赤沼駐車場

人 数: 15名 (先着順/小中学生は保護者同伴)

参加費: 大人¥1,000 小中学生¥500

コース: 赤沼⇒戦場ヶ原⇒小田代原⇒赤沼



☆栃木百名山 根名草山 (2330m) を目指す☆

日 時: 9月8日 (土) 7:00~16:00

集 合: 日光湯元ビジターセンター (又は金精峠駐車場も可)

人 数: 10名 (先着順/中学生以上/中学生は保護者同伴)

参加費: 大人¥2,000 中学生¥1,000

宿泊者限定奥日光自然ガイドツアー

空気まで色づく?! 錦秋の切込湖刈込湖へ

日 時: 10月21日 (日) 9:00~15:00

集 合: 日光湯元ビジターセンター

人 数: 45名 (先着順/高校生以上)

参加費: ¥2,500 弁当飲物代¥500

コース: 湯元 (泉源) ⇄ 切込湖刈込湖 間往復

予約
受付中!!

9月

日	月	火	水	木	金	土
						1 ちょいさんぽ
2 ☆よくばり ウォッチング	3	4	5	6	7	8 ちょいさんぽ ☆根名草山
9	10	11	12	13	14	15 ちょいさんぽ
16	17	18	19	20	21	22 ちょいさんぽ
23 庵滝	24	25	26	27	28	29 ちょいさんぽ
30						

10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6 クラフト作り
7	8	9	10	11	12	13 クラフト作り
14	15	16	17	18	19	20 クラフト作り
21 切込湖 刈込湖	22	23	24	25	26	27 クラフト作り
28	29	30	31			

タイトルに☆のあるイベントは、
2012/8/11 (土) より受付開始です。

9・10月の開館時間

9:00~16:30

一般財団法人 自然公園財団 日光支部

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

定員になり次第締切ります。また、実施日の1週間前に受付終了となります。

その時点で最低催行人数5名に達しない場合、中止となる場合がございます。

ただし、申込み締切り日以降でも、定員に達していない場合は受付しておりますので、お問合せ下さい。

■歴代編集長インタビュー！

ついに楓通信も100号！今年で16年目を迎えました。そこで、過去16年で編集長を担当した方々に今だから言える楓・奥日光エピソードをインタビュー！歴代編集長は全8名。

今だから言えるココだけ苦労話！

1～24号編集長・飯田さん（旧姓坂内）→ 面白かったので、なかなか思いつかないのですが…。当時（も？）パソコン（当時はワープロ）をいじるのが全く得意でなく、たしか第1号の表紙の文字は切り貼りしていた気がします。同僚に教えてもらいながら作っていたので、どちらかというと飲み込みの悪い私に付き合わされた同僚の方が苦労したのではないかと…



※25号は特に編集長は居なく、みんなで作成

26～37号編集長・新堀さん（残念ながら今回は連絡が取れませんでした）

38～56号編集長・町田さん（旧姓上野）→ 初めて担当した『楓通信』（何号かは忘れました…）での事。当時、表紙をスタッフ皆で持ち回りで担当していて、その時の表紙の原稿を見せられた時、正直「えー……」って思ったけど、先輩の原稿だし、あまり文句も言えず笑顔で受け取った事。

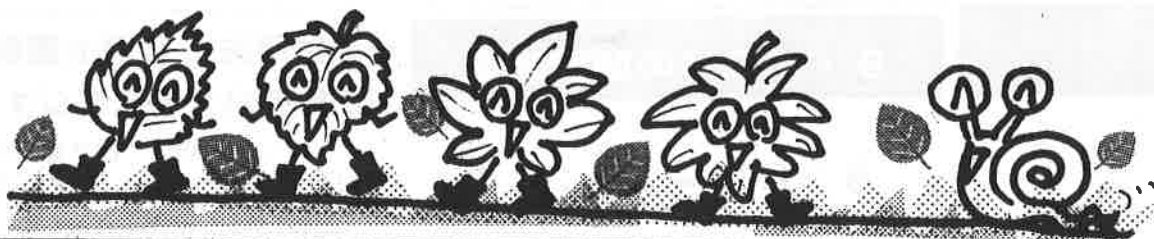
57～73号編集長・矢口さん→表紙の場所の選定。私が編集長をしていたときは、表紙をその時季に見られる「おすすめスポット」のマップにしていました。が、3年もやっていると、だんだん場所も出尽くし…（笑）。同じような場所でも、季節とテーマの組み合わせを変えたりして描いていました。

74～75号編集長・駒野さん（旧姓友田）→ うまく余白を作る事。どうしたら見やすくなるのかを考える事に苦労した事を覚えています。

76号～88号編集長・平澤さん→ 自分の記事に熱中するあまり、原稿締切日が近づくたびに期限を守れないスタッフたちを急かすのが申し訳ないやら腹立たしいやらで複雑でした。あと、初めて行った楓編集会議の時はかなり緊張しました。

89号～92号編集長・安田さん→各記事の文末と文頭の処理。記事を作成するスタッフが各カテゴリで違うので、1ページにまとめた時に、ですます調（でした、ました調）が連なってしまわないようにしていました。

93号～98号編集長・古川さん→『楓通信』の空欄に入れる挿絵に毎回悩みました。絵があまり得意ではなく、可愛いイラストが描けませんでした。



元編集長が選ぶ奥日光おすすめスポット！

- ・**飯田さん（旧姓坂内）**→ すごく難しい質問です！吹雪の湯元や、都会のちょっとナマイキな学生達がかどもにかえって遊んだ雑木林、夕方枯れ木にやわらかく光の当たった白っぽい戦場ヶ原、夜の戦場ヶ原の流星群…とにかく次々浮かんできてくるのでキリがなく絞れません！どうしても外せないのは、意外とどこかへ行く途中の道を外れた草っ原や笹ヤブかもしれません。大好きです。昼寝をしたら、絶対にそこが気に入るはずです。
- ・**町田さん（旧姓上野）**→ 微妙に行きにくい場所ですが、光徳入口～戦場ヶ原に入って景色がわーっと広がる所。林の中から急に明るい湿原に出て、風景が一転するところが、とても気持ち良かった気がします。夏の終わりの雰囲気が特に好きでした。
- ・**矢口さん**→温泉ヶ岳。金精峠から登ると、ちょっと急ですが短い行程で山頂まで行けます。山頂からは、尾瀬の山々や、切込・刈込湖も眺めることができます。特に、秋の紅葉シーズンがおすすめ。私がいた頃は、混雑する秋でも、ほとんど人と会わずに登れるコースでしたが、今はどうでしょうか…。
- ・**駒野さん（旧姓友田）**→ 中禅寺湖の北岸。特にツツジの季節は綺麗です。咲いている花はもちろん、散った後も美しく、一度は見て頂きたい場所です。
- ・**平澤さん**→ 中禅寺湖。標高約 1300 mの山の中で青い湖と白い砂浜を楽しめるのは日本全国を探しても此処だけだと思います。アップダウンが少々ありますが、中禅寺湖からの風がなんとも気持ちよいので、夏にはもってこいのコースだと思います。
- ・**安田さん**→ 落葉シーズンの西ノ湖・真冬の千手の森。
- ・**古川さん**→ 中禅寺湖北岸。水辺の打ち寄せる波と音に癒されます。意外と人が少なく、プライベートビーチ気分が味わえます。春は新緑とツツジ類、秋は紅葉で雰囲気もガラリと変わるところが好きです。



元編集長おすすめ
スポットMAP!



概通信読者にメッセージ!

- ・**飯田さん（旧姓坂内）**→ 皆さんお元気ですか？ビジターセンターの2階に住んでいた頃から、もう随分たちます。私も今では二人の小学生のハハになり、毎日バタバタと、でも楽しく過ごしています。前の質問で、奥日光のいろいろな場所を思い浮かべました。それぞれ、その時々の気持ちや一緒にいた人達、出会ったもの等がぎっちりからんでいて、とても懐かしい気持ちになりました。日光には素敵な場所がたくさんあります。ぜひ、偶然の感動にどっぷりひたる余裕を持ってゆっくり歩き、皆さんそれぞれの特別な場所をつくって下さいね！
- ・**町田さん（旧姓上野）**→ もっともっと、奥日光の色々な場所に色々な時季に行ってみて下さい。『楓通信』片手に有意義な時をお過ごし下さい。
- ・**矢口さん**→ 私は現在東京在住ですが、奥日光を離れて、あらためて奥日光の豊かさを感じています。その奥日光の、さらに一番奥にある日光湯元ビジターセンター、今後とも、楓通信ともども、よろしくお願いします！
- ・**駒野さん（旧姓友田）**→ 『楓通信』もついに100号！！ここまで続いているのは、読んでいただける皆さんがいらっしゃるからです。本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。
- ・**平澤さん**→ 企画から印刷・発送まで全てスタッフが行っている楓通信は、いまの世の中では珍しい本当の「手作り」です。そんな『楓通信』が100号を迎えられたのも購読してくださる皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。
- ・**安田さん**→ すべてのページに渡り、その時その時のスタッフが、読者の皆様に喜んでもらいたい一心で知恵を絞って作っています。「手作り」の通信の良さを、ご堪能ください。
- ・**古川さん**→ いつもご購入して下さる方々、今回初めて『楓通信』を手にとって頂いた方々も、皆様のお陰で100号を迎えることが出来ました。初号の1996年から16年間、「手作り」で続けてきた楓通信をこれからも愛して頂ける様、スタッフ一同頑張ります！

ありがとうございました！

先輩方の御苦勞の上に

「機通信・100号」の金字塔が建ちました。

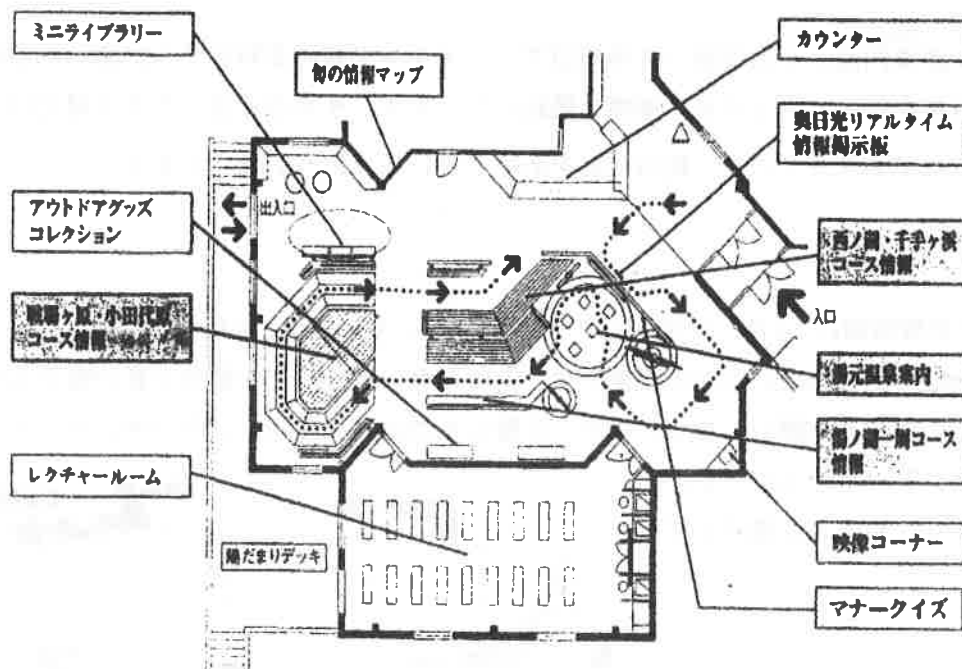


■ビジターセンター展示今昔

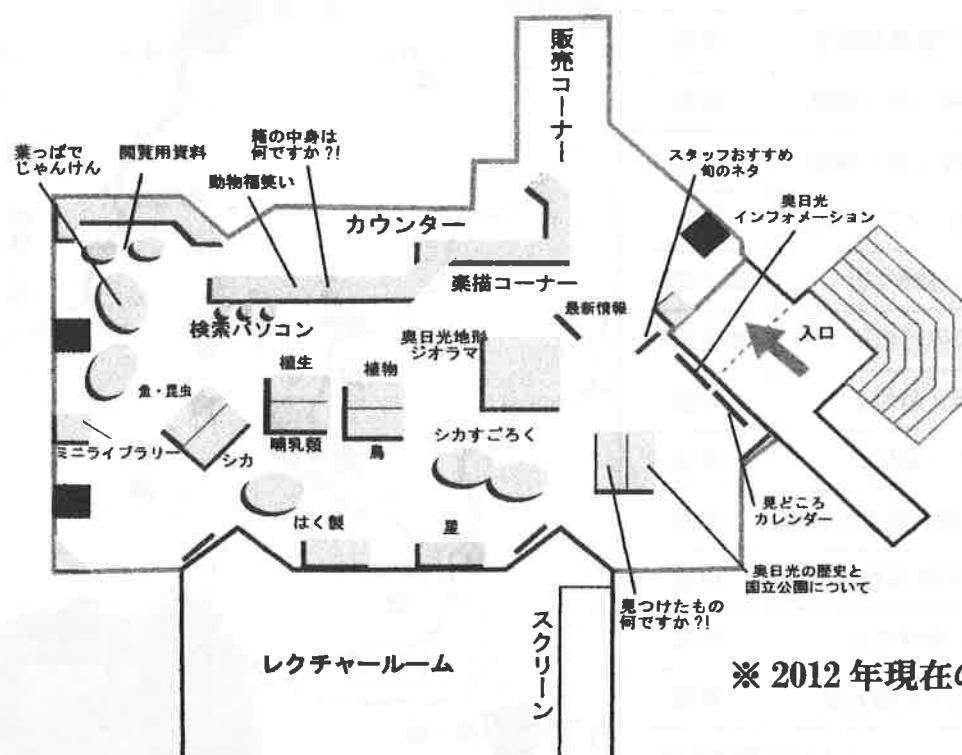
『楓通信』も16年もの歴史を積み上げてきましたが、日光湯元ビジターセンターの展示も昔と今ではまた変化しています。そこで、昔のビジターセンター内の展示と今のビジターセンターの変化を図面にて紹介！

今現在、ビジターセンター内にどんな展示があるのかご存じない方、また「昔、寄った事はあるけれど、最近行ってない」という方、ぜひこの機会にリニューアルした展示を見にいらして下さい。

～2006年リニューアル前



リニューアル後2007年～



※ 2012年現在の展示

■環境省より

平成21年度から湯元と光徳にて、オオハongoンソウ等外来植物の除去作業を実施しています。平成24年度も7月から9月末まで、自然公園財団が実施する予定です。

また、10月末まで日光湯元ビジターセンターにて、種子落としマットを設置し、利用者の靴に付いた種子を調べる調査を行っています。ビジターセンターを訪れた際には、調査へのご協力をお願い致します。なお、調査結果はビジターセンターで展示する予定ですので楽しみにして下さい。

■猿に注意

6月上旬より戦場ヶ原^{いずみやどいけ}泉門池と小田代原バス停周辺で、ハイキング客の食料がサルに奪われる被害が起っています。現在捕獲対策を行っていますが、捕獲は難航しています。サルが近寄ってきた場合は、物を奪ったり噛みついてくるおそれがありますので、絶対に餌をあげず追い払うようお願いします。

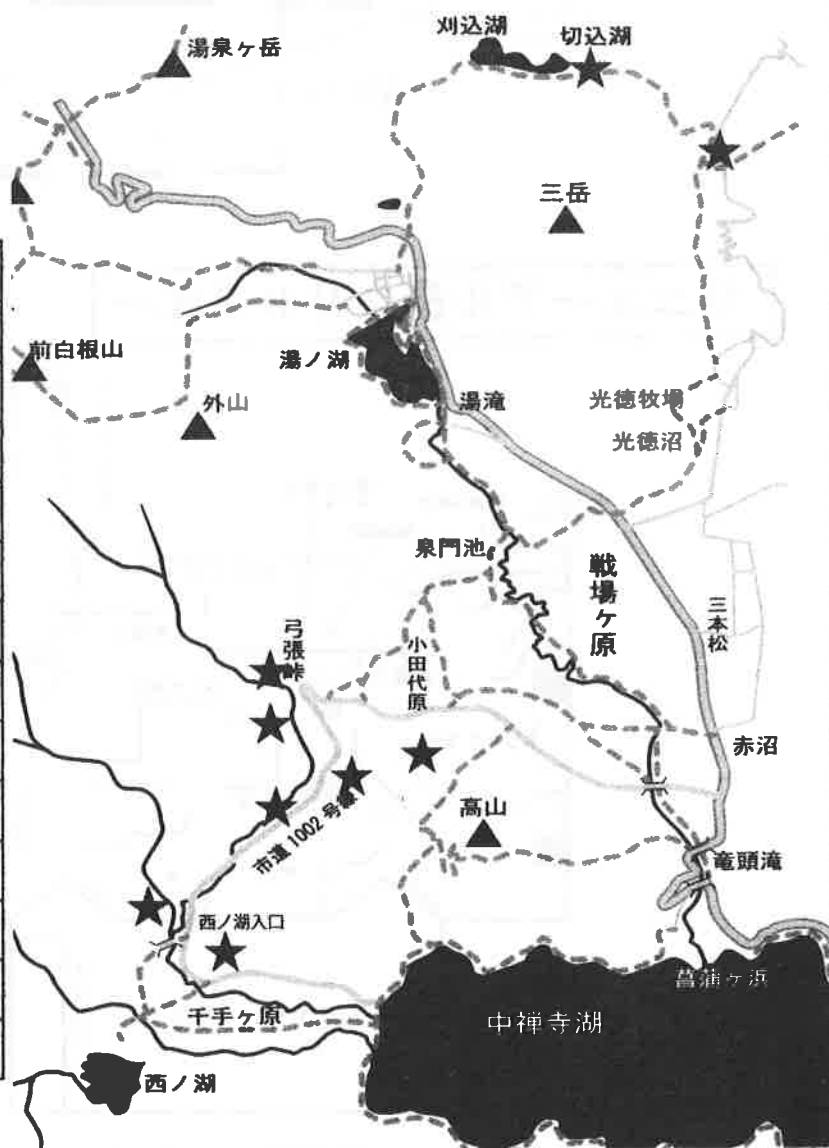
■クマ情報

6月から7月下旬の目撃情報は14件。ツキノワグマは積極的に人を襲うことはありませんが、事故を防ぐためには、クマと近い距離で出会わないことが重要です。人気の無い所ではクマ鈴など音の鳴るものを携帯する、単独行動をしないなどの注意をお願いします。また、目撃した方は日光湯元ビジターセンターまでお知らせ下さい。目撃情報は当センターホームページ、館内のインフォメーションMAPに掲示しております。

【目撃情報】

6/ 4	不明	西ノ湖入口付近	単独
6/10	15:30	弓張峠付近	単独
6/11	9:45	小田代原南側斜面	単独
6/11	11:00	弓張峠～西ノ湖間	単独
6/14	16:15	弓張峠～西ノ湖間	単独
6/21	12:30	西ノ湖～千手ヶ浜間	単独
6/21	16:40	弓張峠付近	親子連れ
6/23	16:45	弓張峠付近	親子連れ
6/25	14:15	西ノ湖付近	単独
7/ 1	5:50	西ノ湖付近	単独
7/ 1	12:00	切込湖溜沼寄りの湖岸	単独
7/11	9:40	小田代原南側斜面	単独
7/15	8:30	弓張峠付近	単独
7/26	8:30	溜沼～光徳方面	単独

★は目撃場所



■交通情報

場所	状況	問合せ先
裏男体林道	台風4号による路面陥没のため当面の間、太郎山分岐～終点まで通行止め。復旧時期は未定。7/30～8/1は男体山登拝大祭のため太郎山分岐までも全面通行止め。	県西環境森林事務所 【0288-21-1178】

■歩道情報

場所	状況	問合せ先
奥日光の山々	最寄りの警察署・ご家族・ご友人に登山届を提出し、十分ご注意の上お出掛け下さい。	日光警察署 【0288-53-0110】

■キャンプ情報

キャンプ場	期間	問合せ先
湯元キャンプ場	～10/31	日光湯元ビジターセンター 【0288-62-2321】
菖蒲ヶ浜キャンプ場	～10/31	奥日光林産興業(有) 【0288-55-0158】
菅沼キャンプ場	～10/21	菅沼キャンプ村東京案内所 【03-3542-8441】 菅沼キャンプ場 【0278-58-2958】
丸沼オートキャンプ場	7/14～9/2【毎日】 9/8～10/14【土・日・祝のみ】	シャレー丸沼 【0278-58-4300】

■つり情報

場所	期間	問合せ先
中禅寺湖 (湖面東側のみ)	船釣りキャッチアンドリリース： ～8/31 岸釣りは6月末終了・雑魚釣りは出来ません。	中禅寺湖漁業協同組合 【0288-55-0271】
湯ノ湖、湯川	～9/30 ※湯川はキャッチアンドリリース	全国内水面漁業協同組合連合会 湯の湖釣り事務所 【0288-62-2524】 日光支所 【0288-55-0702】

■森のギャラリー ～展示会のお知らせ～

ビジターセンター併設の無料休憩所では、昨年に引き続き今年も、“森のギャラリー”が開催されています。現在、9月と11月は空きがございますので、展示ご希望の方は、当センターまでお問合せ下さい。展示期間中でも通常通り休憩所としてもご利用出来ます。お気軽に遊びにいらして下さい。

(開館時間 9:00～16:30)

	1日	5日	10日	15日	20日	25日	31日
8月		8月5日(日)⇒	横澤幸一写真展 ⇒	19日(日)	8月20日(月)⇒	荒武写真展 ⇒	
9月	⇒ ⇒	9月9日(日)					
10月		10月6日(土)⇒	上村写真展 ⇒	19日(金)	10月21日(日)⇒	沖田写真展 ⇒	
11月	⇒3日(土)						

■日光の催し（8月～10月）

日付	催し物	時間	場所	問合せ先
7/31(火) ～ 8/7(火)	男体山登拝大祭 (深山踊り・ 奉納花火など)	深山踊り 7/31 19:00～ 8/1 18:00～ 奉納花火 7/31 21:00～ 8/1 21:00～ 登拝門開門 8/1 0:00	二荒山神社中宮祠 奥宮（男体山山頂） 中禅寺湖畔	二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】
8/3(金)	日光和楽踊り	19:00～21:00	古河電工和楽池畔	古河電工 【0288-54-0501】
8/4(土)	扇の的弓道大会	8:00 神社発	中禅寺湖	二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】
	船禅頂	10:00～14:00	立木観音 中禅寺湖	中禅寺・立木観音 【0288-55-0013】
8/8(水)	温泉寺法楽・ 探燈大護摩供	14:00～15:00	湯元温泉寺 湯ノ湖畔	中禅寺・立木観音 【0288-55-0013】
8/19(日) 21(火) 23(木) 26(日) 28(火)	奥日光 森のコンサート ※別紙参照	19:45～21:30	奥日光高原ホテル ホテル花の季 日光アストリアホテル 奥日光小西ホテル 休暇村日光湯元	コンサート会場各ホテル 又は 森のコンサート事務局 【0288-62-2670】
8/24(火) 25(土)	日光山輪王寺薪能	18:00～	日光山輪王寺境内	日光山輪王寺 【0288-54-0531】
9/1(土) 2(日)	第13回日光 ツーデーウオーク	8:00～受付開始	日光総合会館から 各コースへ	日光総合支所観光課 【0288-53-3795】
10/2(火)	長講会	11:00～	輪王寺慈眼堂	日光山輪王寺 【0288-54-0531】
10/13(土)	日光けっこう フェスティバル 2012 日光秋の花火大会	昼:10:00～15:00 夜:19:00～20:00	昼:日光運動公園 スポーツ広場 夜:大谷川河畔 (七里・所野)	日光総合支所観光課 【0288-53-3795】
10/16(火) 17(水)	日光東照宮秋季大祭	流鏝馬 10/16 13:30～ 千人行列 10/17 11:00～ 13:00～	日光山内表参道	日光東照宮 【0288-54-0560】
10/25(木)	男体山閉山祭	10:00～	二荒山神社中宮祠	二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】

■編集後記

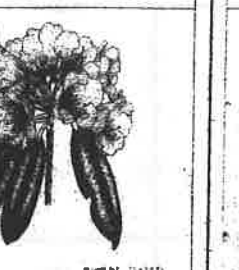
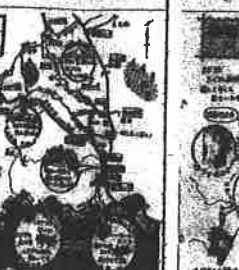
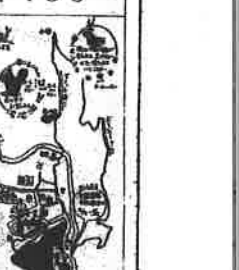
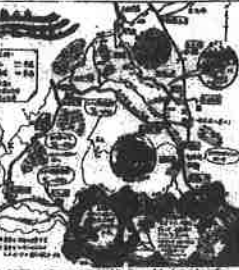
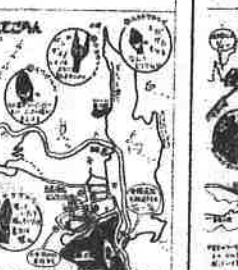
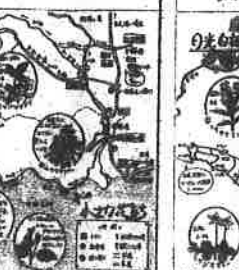
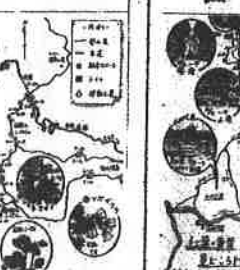
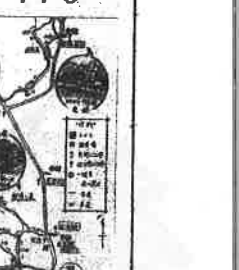
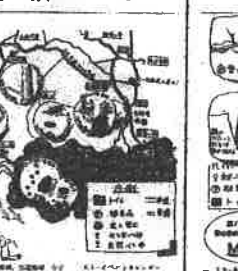
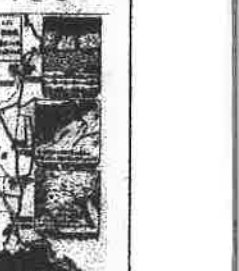
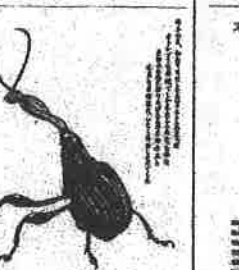
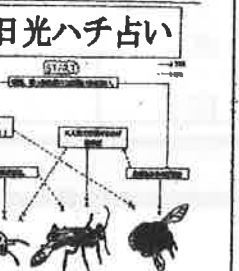
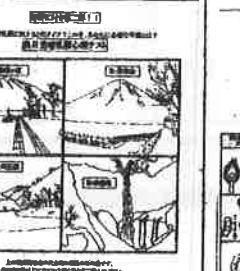
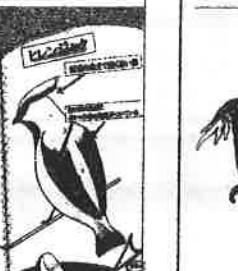
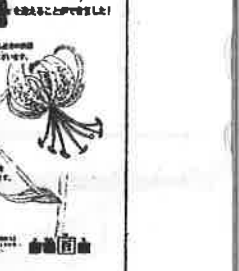
次号は
9月下旬
発行予定

ついに楓通信も100号！そんな記念すべき時に編集長でいられる事を嬉しく思います。1号から順番に振り返っていくと、過去のイベントや記事内容は今の私達に刺激になるものばかり…初心忘れるべからず！で、これからも奥日光の自然をわかりやすく紹介出来るよう努めていきます。今後ともよろしくお願いします。（石井綾）

特別付録 楓通信「100号までのあゆみ」

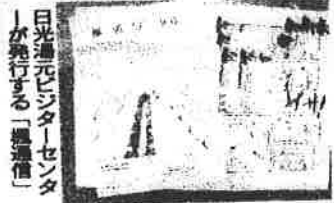
KAEDE TSUSHIN VOL. 1 楓通信	KAEDE TSUSHIN VOL. 2 楓通信. 2	KAEDE TSUSHIN VOL. 3 楓通信. 3	KAEDE TSUSHIN VOL. 4 楓通信. 4	KAEDE TSUSHIN VOL. 5 楓通信. 5	KAEDE TSUSHIN VOL. 6 楓通信. 6	KAEDE TSUSHIN VOL. 7 楓通信. 7	KAEDE TSUSHIN VOL. 8 楓通信. 8	KAEDE TSUSHIN VOL. 9 楓通信. 9	KAEDE TSUSHIN VOL. 10 楓通信. 10
KAEDE TSUSHIN VOL. 11 楓通信. 11	KAEDE TSUSHIN VOL. 12 楓通信. 12	KAEDE TSUSHIN VOL. 13 楓通信. 13	KAEDE TSUSHIN VOL. 14 楓通信. 14	KAEDE TSUSHIN VOL. 15 楓通信. 15	KAEDE TSUSHIN VOL. 16 楓通信. 16	KAEDE TSUSHIN VOL. 17 楓通信. 17	KAEDE TSUSHIN VOL. 18 楓通信. 18	KAEDE TSUSHIN VOL. 19 楓通信. 19	KAEDE TSUSHIN VOL. 20 楓通信. 20
KAEDE TSUSHIN VOL. 21 楓通信. 21	KAEDE TSUSHIN VOL. 22 楓通信. 22	KAEDE TSUSHIN VOL. 23 楓通信. 23	KAEDE TSUSHIN VOL. 24 楓通信. 24	KAEDE TSUSHIN VOL. 25 楓通信. 25	KAEDE TSUSHIN VOL. 26 楓通信. 26	KAEDE TSUSHIN VOL. 27 楓通信. 27	KAEDE TSUSHIN VOL. 28 楓通信. 28	KAEDE TSUSHIN VOL. 29 楓通信. 29	KAEDE TSUSHIN VOL. 30 楓通信. 30
KAEDE TSUSHIN VOL. 31 楓通信. 31	KAEDE TSUSHIN VOL. 32 楓通信. 32	KAEDE TSUSHIN VOL. 33 楓通信. 33	KAEDE TSUSHIN VOL. 34 楓通信. 34	KAEDE TSUSHIN VOL. 35 楓通信. 35	KAEDE TSUSHIN VOL. 36 楓通信. 36	KAEDE TSUSHIN VOL. 37 楓通信. 37	KAEDE TSUSHIN VOL. 38 楓通信. 38	KAEDE TSUSHIN VOL. 39 楓通信. 39	KAEDE TSUSHIN VOL. 40 楓通信. 40
KAEDE TSUSHIN VOL. 41 楓通信. 41	KAEDE TSUSHIN VOL. 42 楓通信. 42	KAEDE TSUSHIN VOL. 43 楓通信. 43	KAEDE TSUSHIN VOL. 44 楓通信. 44	KAEDE TSUSHIN VOL. 45 楓通信. 45	KAEDE TSUSHIN VOL. 46 楓通信. 46	KAEDE TSUSHIN VOL. 47 楓通信. 47	KAEDE TSUSHIN VOL. 48 楓通信. 48	KAEDE TSUSHIN VOL. 49 楓通信. 49	KAEDE TSUSHIN VOL. 50 楓通信. 50

特別付録 根通信「100号までのおゆみ」

根通信 .51 	根通信 .52 	根通信 .53 	根通信 .54 	根通信 .55 	根通信 .56 	根通信 .57 	根通信 .58 	根通信 .59 	根通信 .60 
根通信 .61 	根通信 .62 	根通信 .63 	根通信 .64 	根通信 .65 	根通信 .66 	根通信 .67 	根通信 .68 	根通信 .69 	根通信 .70 
根通信 .71 	根通信 .72 	根通信 .73 	根通信 .74 	根通信 .75 	根通信 .76 	根通信 .77 	根通信 .78 	根通信 .79 	根通信 .80 
根通信 .81 	根通信 .82 	根通信 .83 	根通信 .84 	根通信 .85 	根通信 .86 	根通信 .87 	根通信 .88 	根通信 .89 	根通信 .90 
根通信 .91 	根通信 .92 	根通信 .93 	根通信 .94 	根通信 .95 	根通信 .96 	根通信 .97 	根通信 .98 	根通信 .99 	根通信 .100 

100号までのあゆみ

年号	日光のできごと	ビジターセンターのできごと
1996年 以前	昭和9年 日光国立公園制定	昭和39年 日光湯元ビジターセンター開設 平成6年 ビジターセンター、現在地に移転 平成7年 ビジターセンター、自然公園美化 管理財団が当時、運営開始
1996年	1月、冬季国体が日光で開幕 貴婦人樹齢80歳診療 10月、男体駐車場オープン 栃木県が小田代原シカ柵設置計画・電気柵着工	楓通信第1号発行（無料40件配布、公共機関や新聞社など2件は店頭に掲示）催しもの、各雑誌、ラジオ、インターネット等で紹介される
1997年	小田代原特別保護地区に指定 コカナダモ除去作戦開始 中禅寺湖スカイライン9月1日より無料化	2月、冬の切込湖刈込湖方面イベント開催 （現定番イベント） 3月、スタッフ作製「冬のフィールドガイド」を当センターで販売開始 日光観光協会・自然博物館、野生生物事務所に開花・紅葉情報をFAX送信開始
1998年	33年ぶり、しし座流星群の大流星雨 観察のため三本松駐車場満車、戦場ヶ原国道に路上駐車車の列！ 8～9月台風で小田代湖出現、その台風以降、太郎山ハガタテコース通行止め	楓通信へのアンケートを取り、読者の皆様のご意見を取り入れて誌面を改善
1999年	イタリア大使館別荘が解体修復 小田代湖出現 12月、日光の社寺が世界遺産に登録される	スタッフ作製の「奥日光ハイキングマップ」を当センターで販売開始 大学生の職場体験学習を受け入れ開始
2000年	戦場ヶ原木道工事行われる。木道・展望台デッキ4台が完成。 10月イタリア大使館別荘記念公園が開園	4月、当センター隣の無料休憩所「森のギャラリー」を一般の方々の作品展示として開放 同月4日、センター内でパン販売開始
2001年	シラネアオイ復元施設工事（座禅山東斜面・弥陀ヶ池畔） シカ侵入防止策工事 10月1日～12月下旬	9月、ビジターセンターHP開始
2002年	第1回奥日光ネイチャーウォッチングツアー開催（現雪上探検ツアー） 阿世潟キャンプ場・千手が浜キャンプ場閉鎖	夏の赤岩滝イベント開催（現在定番イベントへ）NPVと関係強化・笹狩りやオオハンゴンソウ除去作戦などのイベントを共同実施。
2003年	8月5日 日光市環境美化都市に関する条例により世界遺産エリア歩きたばこ禁止となる 8月10日 台風の影響で小田代湖出現 8月12日 湯元に足湯完成 中禅寺湖ロープウェイ廃止	10月、湯ノ湖にコハクチョウが飛来した件で、当センターは各新聞社の取材を受ける

2004年	霧降高原スキー場 今冬から休業	4月、楓通信 50号発行
2005年	日光宇都宮道路料金改定 11月8日 奥日光の湿原ラムサール条約に正式登録	7月、11月は水曜日にも開館日に変更 ビクターセンター開設以来初「子供向け・お泊り自然教室」イベント実施
2006年	3月20日 5市町村合併され新日光誕生 5月、奥日光も歩きたばこ禁止のエリアとなる 6月、奥日光でイノシシ目撃される	11月、ビクターセンターの展示室リニューアル工事・無料休憩所が臨時のビクターセンターに
2007年	8月23日 奥日光でクマによる初の人的被害	4月、ビクターセンターリニューアルオープン
2008年	南米系蝶のツマグロヒョウモンが奥日光で初確認 温暖化の影響か？	本年度より4月、11月は休館なしに
2009年	高速道路料金も土日 1000円割引適用 三本松に新トイレ完成	高速道路料金割引効果か入館者数微増 環境省作成ビクターセンターパンフ五万部・自然公園財団英語版奥日光ハイキングガイド三千部作製・販売。 自然公園財団主催野生動物写真コンクール実施
2010年	8月末、霧降高原リフト運行終了 中禅寺湖の旧英国大使館別荘が県に譲渡される	栃木県の雇用対策事業部の一環として人材会社から英語の通訳士一名を9月下旬から受入れる。 10月4日、12月にドイツからの研修生エロディ女史を受け入れる
2011年	3月11日 東日本大震災発生 湯ノ湖に重油漏れ・中禅寺湖で津波発生 建物等の大きな損害はなし 重油漏れの影響で湯ノ湖釣りが一時解禁停止 3月20日 日光市合併5周年に伴い「新市の花・木・鳥・魚」が「ニッコウキスゲ・ヤシオツツジ」「モミジ・シラカンバ」「カワセミ・ウグイス」「ヒメマス・イワナ」に決まる 奥日光湯元温泉雪まつりが日本夜景遺産登録	1月、楓通信が90号になった記事が新聞に掲載！ 3月11日 東日本大震災発生 休暇村脇・トイレ・キャンプ場炊事棟に軽微な被害  日光湯元ビクターセンターが発行する「楓通信」
2012年	5月21日 金環日食 6月19・20日いろは坂が台風4号で土砂崩れがあり、一時通行止め	5月、宿泊者限定ガイドツアー始まる 7月、楓通信 100号発行！

続く！

楓通信・100号記念

個人では
入れない



一生懸命
準備

ニ大溪谷ツアー

日光 華嚴溪谷

と水力発電所ツアー

今だから、自然環境と
エネルギーのバランスを考える

足尾 松木溪谷

と自然&歴史ツアー

今だから、鉍毒で村を
追われた人々に思いを馳せる

2012年 9/4(水), 9/4(金)

(どちらか1日のみ)

※古河日光発電株式会社さまの御厚意で入谷
させていただきますので、平日のみとなります。

日程

2012年 11/11(日), 2013年 1/13(日)

(あきがあれば、両日参加も可)

※11/11は、歴史中心のツアー(紅葉も)
1/13は、歴史&シカ観察ツアー(冬景色も)

9:00 馬返発 徒歩... 華嚴滝... 徒歩... 車=14:30 日光駅解散

時間

9:00 日光発=バス=足尾各地=バス=16:00 日光着

いろは坂下, 馬返 駐車場
※無料, WC有, 東武バス停馬返下車スグ

集合場所

大谷川右岸 日光商工会議所向かいP
※無料, WC無, JR日光駅より徒歩数分

楓通信読者様限定企画のため、御本人様と御家族様のみ——とさせていただきます。

抽選で 各回 10名
(平日なので大人の方のみ)

募集人数

抽選で 各回 24名
(中学生以上)

8/1(水) ~ 8/21(火)

募集期間

9/1(土) ~ 9/30(日)

1,000円

参加費

3,000円(バス代含)

お問合せ・お申込み

詳しくは裏面へ

環境省 日光湯元ビジターセンター (管理者: 一般財団法人自然公園財団日光支部)
Tel 0288(62)2321 Fax 0288(62)2378

前から続く

日光

華嚴溪谷

と水力発電所ツアー

日本三大名瀑、「華嚴滝」へ歩いて行く！
十二滝、^{はらの}湍楽滝、^{はくせいの}白雲滝、… 滝王国の
溪谷の中で、正に華嚴は滝の王様。

ただし、物見遊山のツアーとはちょっと違う。
明治39年(1906)に 足尾の銅を精銅するため
日光市細尾町に水力発電所が建設された。
(当時足尾)
華嚴滝直下などから取水した水を利用して。
その後、発電所は増設され、取水された水は、
トンネルで繋がれた4発電所で、順に無駄なく
使われ、大谷川に戻される。わざわざ巨大な
ダムを創る必要も無し。計画、停電もなしのその！
明治時代に考えられた、このグリーンな
エネルギーの活用法。今こそ、見直される
べき。大人の理科・社会科見学の日に
なるとしよう。

足尾

松木溪谷

と自然と歴史ツアー

明治時代、国家の近代化を急ぐあまり、
足尾銅山の公害により村を追われた五ヶ村
の方々。今の私達の問題と似ていませんか？
国民のために、身を挺して闘った国会議員・
田中正造の没後百年が来年やって来る。
それを機に、廃村となった松木村跡を
訪れ、公害の及ぼす悲しい結末や先人
努力について考えよう—というツアー。

1/11では、足尾の史跡巡りをメインに。
来年1/13では、冬季間、奥日光から移動して
くるシカ観察もと、盛りだくさん。1/13の
ツアーでは、シカについての本も著している
当センターの辻岡所長も同行!! (ただし、寒さはカブゴ)
※第1・第2希望日を受付けます。お昼があれば両日参加も
可能です。

お問合せ・お申込み

環境省 日光湯元ビジターセンター

管理者：一般財団法人自然公園財団日光支部 (担当：森、屋野)

Tel 0288(62)2321 Fax 0288(62)2378

お申込みは、電話・Faxにて 次の事項を上記までお知らせ下さい。
※募集期間は表参照

- ① 何月何日の何のイベントか (松木溪谷は第1・第2希望を受付けます)
- ② 氏名 ③ 年齢 ④ 性別 ⑤ 住所 ⑥ 電話番号 (あればFax番号も)
- ⑦ 前日の連絡先 (中止の御連絡先として) ⑧ 集合場所までの交通手段

※募集期間終了後、抽選し、当選された方には詳しい事項をお送りいたします。
残念ながら抽選にもれただ方にはその旨のお知らせを差し上げます。

日光湯元ビジターセンター

秋の楽しみクラフト祭

10月毎週土曜日開催!

大好評の「カンタン♪缶ドルランタン作り」に続くクラフト体験をご用意しました。

ぜひこの機会に「クラフトの秋」を存分に楽しみましょう!

6日・13日・20日・27日

時間：13:30～16:00

場所：日光湯元ビジターセンター

料金：500円（予約不要）

「カンタン♪缶ドルランタン作り」も随時開催中です。(1つ200円 ぜひご参加下さい)

お問合せは...

環境省 日光湯元ビジターセンター

管理者：一般財団法人自然公園財団日光支部

TEL: 0288-62-2321

FAX: 0288-62-2378

ホームページ(<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>)

ちよつと時間が空いてしまったら

自然の中で

ちよいい・さんぽ

どなたでもお気軽にご参加ください!

あつたかい温泉につかって、おいしいご飯を食べる。それだけじゃもったいない!
湯元でみられるたくさんの生き物、植物、綺麗な景色を満喫してみたいか?

ちよつと湯元を歩きたいと思っていた人

奥日光・湯元の自然をもっと楽しみたい人

ホテル・旅館のチェックインまで時間がある人



期	時	集	場	料	定
:	平成 24 年 9 月の毎週土曜日	:	:	:	:
:	14:00~15:00	:	:	:	:
:	日光湯元ビジターセンター前	:	:	:	:
:	湯元内(日によってルートは異なります)	:	:	:	:
:	無料	:	:	:	:
:	15名(先着順/予約不要)	:	:	:	:

お問合せは...

環境省 日光湯元ビジターセンター
管理者:一般財団法人自然公園財団日光支部
TEL:0288-62-2321 FAX:0288-62-2378

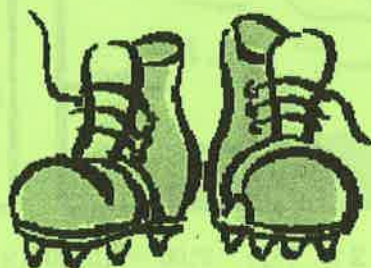
栃木百名山

根名草山 (2330m) を目指す

金精峠駐車場から根名草山頂を往復します。起伏の多い健脚向きのコースですが、稜線から見下ろす切込・刈込湖や、いつもとは違う角度からの日光の山々の眺めは、あなたに新鮮な感動をもたらすでしょう。

チーフガイド：辻岡幹夫が安全を基本にご案内します

登山歴44年、日本体育協会公認山岳上級指導員



- 日 時 : 平成24年9月8日(土) 午前7時～午後4時
集合場所 : 日光湯元ビジターセンター(金精峠駐車場に直接集合も可能ですので、受付時にお知らせください)
募 集 : 10名(先着順)
対 象 : 中学生以上(中学生は保護者同伴)
服装・持ち物 : 昼食、飲み物、ザック、防寒具、レインウェア、軽登山靴、体温調整ができるような重ね着、
参 加 費 : 2,000円(中学生1,000円)

お問合せ・お申込みは

環境省 日光湯元ビジターセンター

管理者：一般財団法人自然公園財団 日光支部(担当：辻岡)

TEL：0288-62-2321 FAX：0288-62-2378

お申し込みは、お電話またはFAXにて次の事項を上記までお知らせください

受付開始は平成24年8月11日(土)です

- ① イベントタイトル ②氏名 ③年令 ④性別 ⑤住所
⑥電話番号(あればFAX番号) ⑦前日の連絡先 ⑧前・後泊の有無
⑨集合場所までの交通手段 ⑩この催しを何でお知りになったか ⑪希望集合場所

よくぼい ウォッチング

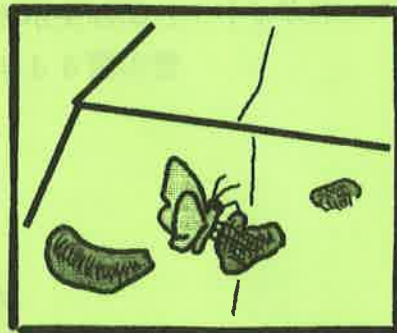
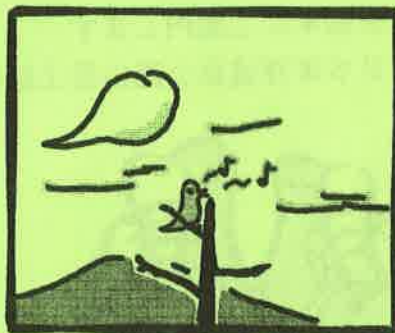
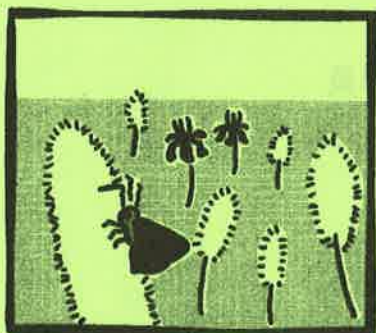
～鳥とチョウから奥日光の自然をみてみよう～



こんな鳥やチョウがいるから、ここはこんな環境なんだ。
こんなふうには生き物から環境が分かるって皆さん知ってました？



戦場ヶ原・小田代をのんびり、ゆっくり歩いて、
バード＆バタフライウォッチングをしながら奥日光の自然に目を向けてみませんか。



日時：平成 24 年 9 月 2 日（日） 9:00 ～ 15:00（8:30 受付開始）

集合・解散：赤沼駐車場

実施場所：赤沼⇒戦場ヶ原⇒小田代原⇒赤沼

募集人数：先着 15 名（小・中学生は保護者同伴）

対象：小学生以上の生き物が好きな方

参加費：大人 1,000 円 小・中学生 500 円

服装：履きなれた靴、長袖、長ズボン、帽子など

持ち物：お弁当、雨具、双眼鏡（あれば）、図鑑（あれば）

※双眼鏡・図鑑をお持ちで無い方はこちらでお貸しします。



★雨天中止です。中止の場合は前日にご連絡を差し上げます★

★予約のキャンセルをされる場合は、お早めにご連絡ください★

★お申込み頂いた方には、後日詳しい要項をお送り致します★

お問合せ・お申込み

環境省 日光湯元ビジターセンター

管理者：一般財団法人自然公園財団日光支部（担当：鈴木）

TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

お申込みは、お電話または FAX にて次の事項を上記までお知らせください

※平成 24 年 8 月 11 日（土）より受付開始です※

- ①イベント名 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号（あれば FAX 番号も） ⑦前日の連絡先
⑧この催しを何で知ったか ⑨集合場所までの交通手段 ⑩前・後泊の有無



奥日光 森のコンサート 2012

静かな森の中に、美しい音色と笑い声が響きわたります。



18年目、今年も“森コン”で、みなさんとお会いできるのを楽しみにしています。

コンサートはいずれの会場も 19:45~21:30 入場無料です

第1夜 8月19日(日)

声楽コンサート
♪ 奥日光高原ホテル
☎(0288)62-2121

★〈出演〉菊川 敦子 (Sop)
菊川 祐一 (Ten)
宮本 哲郎 (Br)
宮地 ゆみ (P)

第3夜 8月23日(木)

声楽コンサート
♪ 日光アストリアホテル
☎(0288)55-0585

★〈出演〉菊川 敦子 (Sop)
菊川 祐一 (Ten)
宮本 哲郎 (Br)
宮地 ゆみ (P)

第2夜 8月21日(火)

弦楽コンサート
♪ ホテル 花の季
☎(0288)62-2426

★〈出演〉桑川 吉見 (Vn)
桑川 正子 (Vn.Va)
宮地 ゆみ (P)

第4夜 8月26日(日)

弦楽コンサート
♪ 奥日光小西ホテル
☎(0288)62-2416

★〈出演〉桑川 吉見 (Vn)
桑川 正子 (Vn.Va)
宮地 ゆみ (P)

第5夜 8月28日(火)

ピアノインテットコンサート
♪ 休暇村 日光湯元
☎(0288)62-2421

★〈出演〉八巻 一康 (Vn)
桑川 吉見 (Vn)
桑川 正子 (Vn.Va)
本澤 洋一 (Vc)
宮地 ゆみ (P)

★ 足湯
ミニ
コンサート

8月26日(日)

15:30~16:00 湯元温泉足湯管理棟

森のイベント

8月26日(日)

14:00~14:30

マスの
つかみどり 湯の湖畔
レストハウス 周辺

※天候により中止する場合がありますので、ご了承下さい。

お問い合わせ

・コンサート会場 各ホテル または
・森のコンサート事務局

☎0288-62-2670 (休暇村日光湯元内 担当 岩代・瀬川)

8月19日 奥日光高原ホテル

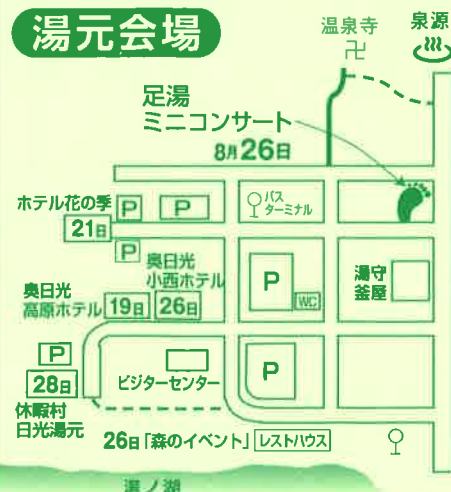
8月21日 ホテル 花の季

8月26日 奥日光小西ホテル

8月28日 休暇村 日光湯元



湯元会場



主催／奥日光森のコンサート実行委員会 (日光市湯元自治会) 後援／日光市、(社)日光観光協会

協力／奥日光湯元温泉旅館協同組合、(財)自然公園財団、全国内水面漁業協同組合連合会日光支所、(株)ナガイピアノセンター(宇都宮市)、「奥日光森のコンサート」ボランティア

少人数グループに分け
専門ガイドが同行!!

平成24年度 宿泊者限定 奥日光自然ガイドツアー

奥日光の大自然を満喫する
全6シリーズ

シリーズ① 奥日光の花紀行
今が旬!! 魅惑のツツジトンネル♪

5/20 (日)
【ツアー料金】
参加費：¥2,500
弁当・飲物代：¥500

コース：中禅寺湖北岸～高山
9:00～15:30 (8:30受付開始)
集合：竜頭滝下 県営無料駐車場
募集：45名/大人(高校生以上)ノ先着順

コースの目安⇒ 歩行距離：約10km ▲：約400m

シリーズ② 奥日光の秘境探訪
360度緑に囲まれて 切込湖刈込湖を訪ねる!

6/17 (日)
【ツアー料金】
参加費：¥2,500
弁当・飲物代：¥500

コース：湯元(泉源)⇄切込湖刈込湖
9:00～15:00 (8:30受付開始)
集合：日光湯元ビジターセンター
募集：45名/大人(高校生以上)ノ先着順

コースの目安⇒ 歩行距離：約7km ▲：約200m

シリーズ③ 奥日光の秘瀑探検
カクレ滝見い〜つけた!!

7/22 (日)
【ツアー料金】
参加費：¥2,500
弁当・飲物代：¥500
バス・乗船代：¥1,000

コース：赤沼～バス～西ノ湖～カクレ滝～千手ヶ浜～
船～葛蒲ヶ浜～赤沼
9:00～16:00 (8:30受付開始)
集合：赤沼情報センター前
募集：30名/大人(高校生以上)ノ先着順

コースの目安⇒ 歩行距離：約9km ▲：約200m

シリーズ④ 奥日光の秘瀑探検
神秘の大自然に抱かれた滝滝

9/23 (日)
【ツアー料金】
参加費：¥2,500
弁当・飲物代：¥500
バス代：¥600

コース：赤沼～バス～小田代原～弓張峠～滝滝～
弓張峠～小田代原～バス～赤沼
9:00～15:30 (8:30受付開始)
集合：赤沼情報センター前
募集：30名/大人(高校生以上)ノ先着順

コースの目安⇒ 歩行距離：約9km ▲：約400m

シリーズ⑤ 奥日光の秘境探訪
空気まで色づく?! 錦秋の切込湖刈込湖へ

10/21 (日)
【ツアー料金】
参加費：¥2,500
弁当・飲物代：¥500

コース：湯元(泉源)⇄切込湖刈込湖
9:00～15:00 (8:30受付開始)
集合：日光湯元ビジターセンター
募集：45名/大人(高校生以上)ノ先着順

コースの目安⇒ 歩行距離：約7km ▲：約200m

シリーズ⑥ 奥日光の秘境探訪
冬季しか行けない 蓼ノ湖をスノーシューで目指す!

1/20 (日)
【ツアー料金】
参加費：¥2,500
弁当・飲物代：¥500
スノーシューレンタル代：¥1,000

コース：湯元(泉源)⇄蓼ノ湖
10:00～14:00 (9:30受付開始)
集合：日光湯元ビジターセンター
募集：45名/大人(高校生以上)ノ先着順

コースの目安⇒ 歩行距離：約3km ▲：約200m

注意事項

●各シリーズとも湯元・光徳エリアの施設に宿泊された方が対象となります。●各シリーズとも平成24年4月28日(土)より受付開始。定員になり次第、締切ります。●各シリーズとも開催日の3日前が締切日になります。●最少催行人数5名。達しない場合、中止となる場合がございます。●荒天中止。中止の場合は事前にご連絡申し上げます。●当日の状況によりスケジュールやコースを変更する場合がございます。予めご了承ください。●お申込み頂いた方には、後日詳しい要項をお送り致します。●お申込み後、キャンセルを希望される方はお早めにご連絡下さい。【キャンセル料】前日：ツアー料金の50% 当日：ツアー料金の100%

↓お問合せ・お申込みは↓

一般財団法人自然公園財団 日光支部

TEL: 0288-62-2461

〒321-1662 栃木県日光市湯元

日光湯元ビジターセンター内